



2024 / 12 / 19

SREとして入社して
2ヶ月が経ちました

An aerial night view of a city, showing a complex highway interchange with multiple overpasses and ramps. The city lights are visible in the background, and the overall scene is dark with some blue and orange tones. The text '自己紹介' is overlaid on the left side of the image.

自己紹介

01

自己紹介

名前 / 大平哲也（おおひらてつや）

職歴 / サイバーエージェント、LINE、スマートニュースなどの裏方（Backend Engineer）
自動運転まわりの開発経験は無し

趣味 / 散歩、旅行、お馬の動物園
さだまさしは人生



An aerial night view of a city, showing a complex network of roads and buildings illuminated by city lights. The scene is dark, with the lights providing the primary illumination.

SRE in the Real World

—
02

SRE in the Real World

[SRE in the Real World: for Xooglers](#) (by [Murali Suriar](#) and [Niall Murphy](#))

Googlerから見た一般企業のSRE像

- Expensive and good at on-call
(良いオンコール担当)
- Distributed systems consultant
(分散システムの指南役)
- Platform engineer
(プラットフォームエンジニア)
- Rebranded ops group member
(運用を立て直すメンバー)

TIER IV is the Real World

ティアフォーの SRE はまさに「Real World」

- Expensive and good at on-call
→ オンコールシステム・監視システムの構築、管理
- Distributed systems consultant
→ SPOF、ダウンタイム削減活動 (e.g. Gameday)
- Platform engineer
→ 開発チームにプラットフォームを提供
- Rebranded ops group member
→ 運用関連のツールやルールの整備

TIER IV is the Real World

自動運転の会社だが、**SRE**に求められるゴールや素養は多くの会社と同じ

ただし取り扱うサービスに高い要求や品質が求められる

- セキュリティ
- RTO、RPO もしくは SLA / SLO / SLI
- レイテンシー
- エラー率
- etc, etc



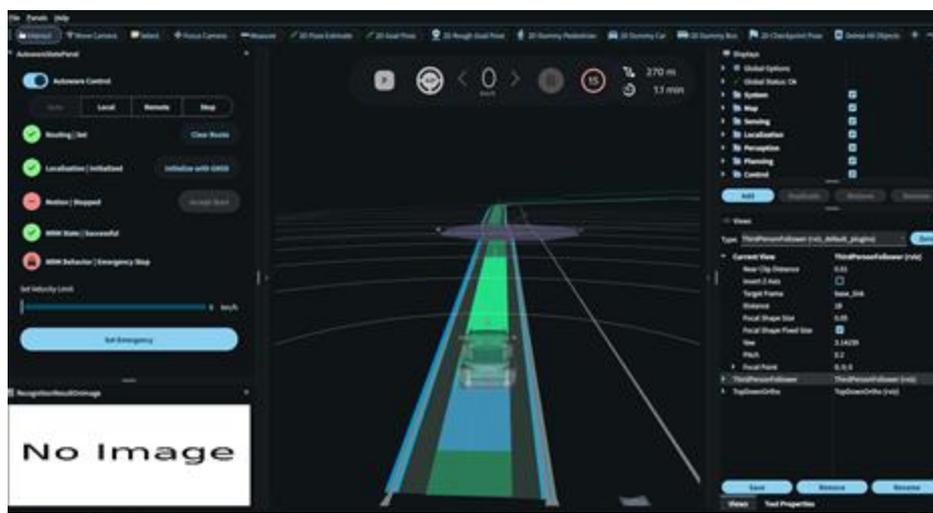
入社2ヶ月で行った事

03

Autoware研修

Ubuntu上でAutowareをコンパイルしROS上でプロセスを動かす。

Web.Autoと実際に連携しFMS(運行管理システム)を用いて自動運転を動作させる。



実車研修

会社で実施している実証実験に
定期的に参加する機会があるため、
実際にAutowareが搭載されている車
に乗車

(仕事と関係なく個人的にも実証実
験の現場に行きバスに乗ったりしま
した)



そのほか社内研修

一般的な会社と同様、会社について、ルールについて、セキュリティについて等々

特徴的なものとして

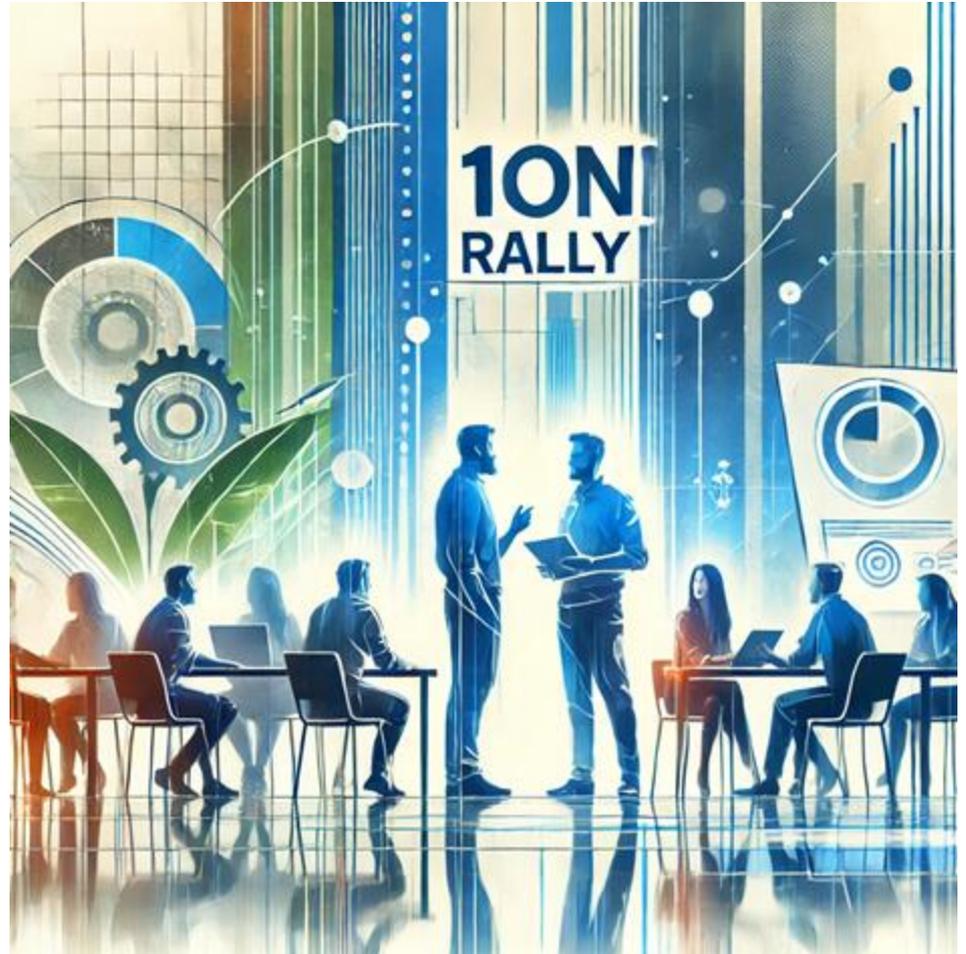
- 安全に関する取り組み
- 国からの支援について

1on1 Rally (x 12)

会社の他の部署の人たちと1on1を繰り返し、業務理解と他部署の人たちとの交流を行う

Web.Autoのチームは私と同じ業種出身（BtoC系サービス提供会社）が比較的多いことなどに気づく

さだまさしの歌が好きだという人もごく少数いた



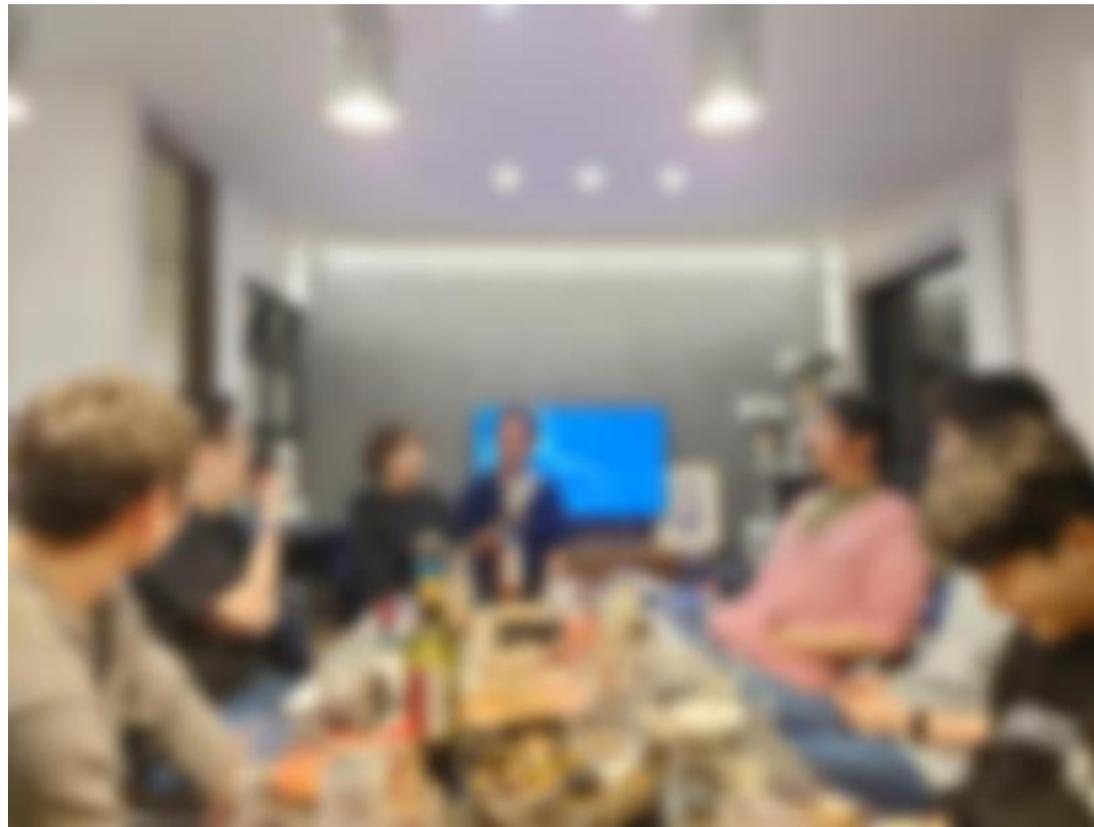
Onboardingタスク

軽微なタスクから担当し仕事に慣れる

- Datadog Monitorの追加・修正
- S3 Log Storage Class の Migration (Glacier 関連)
- Amazon Neptune周りの仕様調査、検証
- Linterの追加
- AWSアカウント作成
- 各種ドキュメント読み漁り
- FY2025実施予定のタスクの実施準備
 - 横断的なセキュリティ施策
 - セキュリティ診断
 - 信頼性向上・ダウンタイム低減施策
- 新入社員のチューター
 - 2024/11入社の人に対して

歓迎会

チームの風習で、同僚の家で開催するという流れがあるようで、自宅まで赴き親睦を図る



今後

各メンバーは「Initiative」と呼ばれる中長期的な課題を担当
これらの解決のために主体的に動くことが求められる

それ以外にも日々の運用作業、メンバー・チーム間のコミュニケーション活動（Sync、定点観測会）

Toilも日々発生するため解消する作業も実施

つまり他の会社のSREとの差は？

正直大きな差はない

日々生じる課題、課題解決のための取り組み、
テクノロジースタック、共通点が非常に多い

特徴があるとする

- 会社として提供する技術範囲が非常に広い
 - 車載システムからWebまで
 - 組み込み、IoT、機械学習、マイクロサービス、etc
- 求められる要求や品質が高い
 - “Over Skill” くらいがちょうど良い

An aerial night view of a city, showing a complex highway interchange with multiple overpasses and ramps. The city lights are visible in the background, and the sky is dark. The text 'Conclusion' is overlaid on the left side of the image.

Conclusion

04

We are hiring!!

<https://herp.careers/v1/tier4/RITd5wu-ECQW>

興味を持っていただいた皆様のご応募お待ちしております。

CONTACT US

<https://tier4.jp/>

—

Thanks Again !

